

7月12日(土)・13日(日)

# ふるさとまつり

主催：訓子府町産業観光振興協議会  
 主管：第35回くんねっぷ  
 ふるさとまつり実行委員会  
 事務局：役場農林商工課 (☎47-2116)

## 交通規制のお知らせ

ふるさとまつり前夜祭の12日(土)、道道北見置戸線を下図のとおり交通規制します。齊藤商店前交差点から坂井スタンド前交差点までの区間約600mが、16時45分から21時までの間、全面通行止めとなりますので、ご協力をお願いします。



秋元順子



Hi-Hi(ハイハイ)



マロン陵

| 時間          | 行事・内容・会場など  |
|-------------|---|
| 17:00～20:45 | 前夜祭売店(担当:商工会・商店街協同組合) 会場:商店街ほか ビール・ジュース・焼き鳥ほか<br>オープニング 太鼓演奏 会場:道道北見置戸線(ポケットパーク前交差点) 詳細<br>HIPHOP ダンス 会場:道道北見置戸線(ポケットパーク前交差点) 17:00～太鼓<br>訓子府音頭 会場:ポケットパーク前交差点 17:15～ダンス<br>17:00～19:50 訓子府音頭を踊る会による踊り披露 17:30～訓子府音頭<br>日出バンド 会場:ポケットパークステージ 17:50～日出バンド<br>お楽しみ抽選会(担当:商工会・商店街協同組合) 18:20～抽選会<br>大道芸披露 会場:ポケットパーク前交差点 19:20～大道芸   |
| 19:50～20:45 | 行灯パレード(担当:事務局) 会場:訓子府機工前交差点(スタート)→農協スタンド(折り返し)→ポケットパークステージ(閉会式)   |
| 21:00～      | 花火大会 打上場:常呂川河川敷地  |
| 7月12日(土)前夜祭 | 8:45～9:00 開会セレモニー 13日のイベントは、すべて末広多目的広場が会場です   |
| 7月13日(日)本祭  | 9:00～9:30 キャラクターショー(第1部) 子どもたちのヒーロー「烈車戦隊 トッキュウジャー」登場<br>9:30～11:00 JAアトラクション(担当:青年4団体) 牛乳ロール大人の部(高校生以上の男女)・女性の部<br>9:30～13:00 子どもコーナー(担当:青年4団体) フワフワトランポリン・ウォーターガンマン・スーパーボールすくい<br>11:00～11:50 吹奏楽演奏 オニオン吹奏楽団・訓中吹奏楽部・訓高吹奏楽部<br>11:50～12:20 キャラクターショー(第2部) 子どもたちのヒーロー「烈車戦隊 トッキュウジャー」登場<br>12:30～14:30 歌と笑いのステージ(担当:事務局) STV ラジオ公開録音<br>ゲスト:秋元順子・Hi-Hi・マロン陵<br>14:30～ 閉会式<br>もちまき大会 ステージからもちをまきます<br>9:30～14:30 売店(各婦人団体・北見信金・JA・商工会会員など) 売店:焼きそば・おにぎり・おやき・いもだんご・かき氷・ジュース<br>チョコバナナほか<br>(焼き肉コーナー:生ビール・缶ジュース) |

夏を迎え海や川、プールに遊びに行く機会が増える時期になりました。しかし、水のある場所に行くことで水による事故が増えているのも現状です。ルールを守り楽しい夏にしましょう。

## 水の事故を防ぐポイント

- 危険と思われる場所や、遊泳禁止場所で泳がない
- 釣りやボートなどで水辺に行くときは、必ずライフジャケットを着る
- できるだけ複数で泳ぐ
- 気象状況に注意し、天候が悪化したら泳がない
- 体調が悪いときやお酒を飲んだときは泳がない
- 水場での注意事項は絶対を守る

## ■子ども連れの方への注意事項■

- 子どもだけで水場へは行かせない
- 遊泳中や水遊びをしている間は目を離さない
- 浮き輪などを使用していても安心しない
- 近場で遊んでいても安心しない



## 水の事故

# 夏

# 気をつけましょう

## 本番です

## 熱中症

### ■こんな症状があったら熱中症を疑いましょう■

- 軽度＝めまい・立ちくらみ・筋肉痛・汗がとまらない・気分が悪い  
→涼しい環境へ移動する、からだを冷やす、水分・塩分補給
- 中度＝頭痛・吐き気・体がだるい(倦怠感)・虚脱感
- 重度＝意識がない・けいれん・高い体温である・呼びかけに対し返事がおかしい・まっすぐに歩けない・走れない  
→救急車を呼ぶなどすぐに医療機関へ。可能な限り涼しい環境へ移動する。体を冷やす。水分・塩分補給

### □□□ 熱中症の予防 □□□

- 暑さを避ける
  - ①室内では、扇風機やエアコンで温度を調節、遮光カーテンや、すだれを利用
  - ②外出時には、日傘や帽子の着用、こまめな休憩
  - ③体の蓄熱を避けるには、通気性のよい衣服を着用、保冷剤・氷・冷たいタオルなどで体を冷やす
- こまめに水分を補給する
  - ①室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分・経口補水液などを補給する

### ●高齢者や子どもは特に注意しましょう!●

高齢者は温度や水分不足に対する感覚が弱くなるため、室内でも熱中症になることがあります。子どもは体温調節機能が十分に発達していないため、注意が必要です。周囲へ声をかけ合いながら、熱中症を防ぎましょう。